

第 59 期

中間報告書

（平成23年9月1日から）
（平成24年2月29日まで）

暁飯島工業株式会社

株 主 の 皆 様 へ

暁飯島工業株式会社

代表取締役社長 荻 津 仁 彦

株主の皆様には格別のご高配を賜り、厚く御礼申しあげます。

ここに当社第59期上半期（平成23年9月1日から平成24年2月29日まで）の営業の概況等をご報告申しあげます。

営 業 の 概 況

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による停滞から一部緩やかな回復の兆しが見られていたものの、欧州債務危機による世界経済の減速や円高の長期化に加え、デフレの長期化や電力供給の不安による国内企業への影響などもあり、先行きは依然不透明な状況で推移いたしました。

当社関連の建設業界におきましては、政府補正予算による東日本大震災への復旧・復興需要が期待されるものの、それ以外の公共投資や民間設備投資は先行きの不透明感から依然として低調に推移し、極めて厳しい受注環境が続いております。

このような状況のもと、当社は引き続き工事利益率及び営業利益率の向上を目標に、受注時採算性の強化、原価管理及び施工管理の徹底、諸経費削減などの施策を実施してまいりました。

その結果、当第2四半期累計期間の業績は、受注高は前年同四半期比2.7%減少の29億99百万円となりましたが、売上高につきましては、前年同四半期比10.7%増加の32億88百万円となりました。

損益面におきましては、工事利益率の向上などから営業利益は前年同四半期比65.7%増加の1億81百万円、経常利益は同じく50.1%増加の1億71百万円となりました。また、最終損益につきましても税金費用の増加はありましたが、同じく3.1%増加の96百万円の四半期純利益となりました。

通期の見通しにつきましては、直近の経済状況を踏まえ、売上高は65億円、営業利益2億50百万円、経常利益2億30百万円、当期純利益1億30百万円を見込んでおります。

株主の皆様におかれましては、今後ともよろしくご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

会 社 の 概 況 (平成24年 2月29日現在)

(1) 主要な事業内容

- ① 空気調和、衛生給排水設備工事の設計、施工及び保守管理
- ② 不動産の売買、賃貸借並びにその仲介及び管理
- ③ 設備工事に関するコンサルティング

(2) 主要な事業所

本 社：茨城県水戸市
東 京 本 店：東京都台東区
つくば支店：茨城県つくば市

(3) 従業員の状況

従業員数：113名

取締役及び監査役 (平成24年 2月29日現在)

取締役会長	飯 島 康 輔
代表取締役社長	荻 津 仁 彦
取 締 役	藤 沼 一 男
取 締 役	吉 田 孝 夫
取 締 役	鈴 木 清 人
常 勤 監 査 役	佐 々 木 勝 郎
監 査 役	長 野 正 紀
監 査 役	牧 野 吉 臣

(注) 監査役長野正紀氏及び牧野吉臣氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

四半期財務諸表

四半期貸借対照表（平成24年2月29日現在）

（単位：百万円）

科 目	金 額	科 目	金 額
（資 産 の 部）		（負 債 の 部）	
流 動 資 産	3,467	流 動 負 債	3,612
現金預金	1,465	支払手形・工事未払金	1,574
受取手形・完成工事未収入金	1,774	短期借入金	1,300
未成工事支出金	151	一年内返済予定の長期借入金	315
繰延税金資産	28	一年内償還予定の社債	50
そ の 他	95	未払法人税等	83
貸倒引当金	△ 47	未成工事受入金	147
固 定 資 産	2,731	完成工事補償引当金	9
有形固定資産	2,442	工事損失引当金	0
建物・構築物	280	賞与引当金	53
土地	2,160	そ の 他	77
そ の 他	1	固 定 負 債	435
無形固定資産	0	社 債	130
投資その他の資産	287	長期借入金	252
投資有価証券	260	退職給付引当金	34
長期貸付金	0	そ の 他	18
そ の 他	66	負 債 合 計	4,048
貸倒引当金	△ 39	（純資産の部）	
資 産 合 計	6,198	株 主 資 本	2,199
		資 本 金	1,408
		資 本 剰 余 金	3
		利 益 剰 余 金	809
		自 己 株 式	△ 21
		評 価 ・ 換 算 差 額 等	△ 49
		そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	△ 49
		純 資 産 合 計	2,150
		負 債 純 資 産 合 計	6,198

四半期損益計算書 (平成23年9月1日から平成24年2月29日まで)

(単位：百万円)

科 目	金 額	
売 上 高		3,288
売 上 原 価		2,908
売 上 総 利 益		379
販売費及び一般管理費		197
営 業 利 益		181
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	1	
受 取 配 当 金	1	
仕 入 割 引	4	
受 取 地 代 家 賃	4	
貸倒引当金戻入額	1	
そ の 他	4	18
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	21	
有価証券売却損	0	
投資有価証券売却損	4	
そ の 他	0	28
経 常 利 益		171
特 別 利 益		
国庫補助金	9	
災害損失引当金戻入額	9	19
特 別 損 失		
固定資産圧縮損	9	9
税引前四半期純利益		180
法 人 税 等		
法人税、住民税及び事業税	81	
法人税等調整額	2	84
四 半 期 純 利 益		96

四半期キャッシュ・フロー計算書 (平成23年9月1日から平成24年2月29日まで)

(単位：百万円)

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 1
投資活動によるキャッシュ・フロー	79
財務活動によるキャッシュ・フロー	11
現金及び現金同等物の増加・減少(△)額	89
現金及び現金同等物の期首残高	1,352
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,441

受注及び売上の状況

受注実績（累計）

（単位：百万円）

区 分	平成23年9月1日から平成24年2月29日まで	
	金 額	構 成 比
設 備 事 業		%
建築設備工事	1,435	47.9
リニューアル工事	1,482	49.4
土木工事	8	0.3
プラント工事	—	—
ビルケア工事	73	2.4
設備事業合計	2,999	100.0

（注）上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

売上実績（累計）

（単位：百万円）

区 分	平成23年9月1日から平成24年2月29日まで	
	金 額	構 成 比
設 備 事 業		%
建築設備工事	1,444	43.9
リニューアル工事	1,634	49.7
土木工事	2	0.1
プラント工事	—	—
ビルケア工事	184	5.6
設備事業合計	3,265	99.3
そ の 他 事 業		
不動産事業	22	0.7
その他事業合計	22	0.7
合 計	3,288	100.0

（注）上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

営業品目

- | | |
|----------|--|
| 建築設備工事 | 空気調和設備工事
衛生給排水設備工事
冷凍冷蔵設備工事
消音・断熱設備工事
防災設備工事
コ・ジェネレーション設備工事
昇降機設備工事
省エネルギー設備工事 |
| リニューアル工事 | リニューアル工事の調査・設計・施工
ビルの総合診断（建築、設備、電気） |
| 土木工事 | 上下水道工事
管路補修工事（EPR工法） |
| プラント工事 | 上下水処理プラント工事
産業施設プラント工事 |
| ビルケア工事 | 建築設備の保守・管理
各種建築設備の定期点検（冷熱機器、冷凍機応用製品）
建築設備の常駐メンテナンスサービス
建築物飲料水水質検査
建築物飲料水貯水槽清掃
防災設備の保守管理 |
| その他事業 | 不動産の売買・賃貸借
損害保険代理業
労働者派遣事業
コンサルティング |

株 主 メ モ

事業年度	毎年9月1日から翌年8月31日まで
定時株主総会	毎年11月中
株主名簿管理人	東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社 本店
〔郵便物送付先〕	〒137-8650
〔お問合せ先〕	東京都江東区塩浜二丁目8番18号 日本証券代行株式会社 代理人部  0120-707-843
単元株式数	1,000株
公告方法	電子公告により行います。 ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 公告掲載ホームページアドレス (http://www.eazima.co.jp/)

各種手続のお申出先

- ・未払配当金のお支払いについては、株主名簿管理人にお申出ください。
- ・住所変更、単元未満株式の買取、配当金受取方法の指定等
証券会社をご利用の株主様は、お取引の証券会社へお申出ください。
証券会社をご利用でない株主様は、特別口座の口座管理機関である日本証券代行へお申出ください。

特別口座でのお手続用紙のご請求はインターネットでもお受けいたしております。

ホームページアドレス <http://www.jsa-hp.co.jp/name/index.html>

(一部の用紙は、お手持ちのプリンターで印刷できます。)

